

道の駅なぶら土佐佐賀4周年祭

4月15日(日)、道の駅なぶら土佐佐賀で4周年祭が行われ、多くの人で賑わいました。

会場では、黒潮町のよさこいチーム「幡多舞人」の演舞で祭りが幕を開け、佐賀地域の「SIN(NA BURU)」による演奏などもありました。

この日のメインイベントのレストランで行われた食べ放題では、中学生以上は1500円でカツオのタタキが食べ放題とあり、これを目当てに県内外から多くの来場者が訪れ、レストラン入り口には開始前から長蛇の列ができていました。

食べ放題には、タタキのほかに鰹料理やいよめし、田舎寿司などのメニューも充実し、来場者に好評だったようでした。

南国市からインターネットを見て、友人と訪れた女性は「カツオが食べたくて来た。やっぱり黒潮町のカツオは美味しいので楽しみ。沢山食べて帰りたい」と列に並びながら話していました。

宿毛市の男性は「藁で焼いたばかりのカツオは最高に美味しい。焼きたてはなかなか食べられない

ので、堪能している」とバイキングを楽しんだ様子でした。

餅投げでは、冷蔵のカツオなども投げられ、来場者からは歓声が上がっていました。

そのほか鰹カツなど多くの出店があり、来場者は軒下販売を楽しみました。



賑わうバイキング



食べ放題に並ぶ来場者



幡多舞人の演舞

展望台完成

土佐西南大規模公園・大方地区に、高知県が昨年5月より建設を進めていた展望台が3月23日(金)に完成しました。

展望台の高さは、海拔19メートルで、津波からの避難も想定しています。鉄筋コンクリート造りの約250㎡の展望スペースに450人が避難でき、総工費1億8100万円で建設されました。

展望台の披露をかねて、3月24日(土)には、ウエディングプランナーりぼんとネスト・ウエストガーデン土佐の共催によるウエディングセレモニーが開催され、上川口地区の松田浩希さん・聖希子さんご夫婦とお子さんが出席者とバリンリリースなどを行いました。

セレモニーでは他に記念品の贈呈や記念撮影などが行われ、周囲は祝福ムードに包まれました。

新郎の浩希さんは「タワーのような力強い家庭を築きたい」と話しました。



完成した展望台



ウエディングセレモニーの様子

環境活動見本市in黒潮町

3月18日(日)、ふるさと総合センターで、高知県環境活動支援センターえこらぼによる「見て、触れて、遊んで、学べる 環境活動見本市 幡多のエコ大集合in黒潮町」が開催されました。

同イベントは、幡多地域で行われている環境活動の紹介や、子どもたちが実際に触れて楽しく環境や自然を学ぶ場の提供を目的に開催され、591人の来場者でにぎわいました。

会場では、クイズを解きながら進むダンボール巨大迷路や、ペットボトルを使って大きくくじらのアートを作るコーナー、海の生物や木に触れるコーナーなどさまざまな体験があり、子どもたちは「難しかったけど、上手に作れた」と話しました。



体験の様子